

むつ市長 様

申込者 現住所
氏名
電話番号（自宅）
（勤務先）

市 営 住 宅 入 居 申 込 書

市営住宅に入居したいので、関係書類を添えて申し込みます。

この申込書に記載した事項は事実に相違なく、虚偽の記載があるときは、入居の許可を受けられず、又は取り消されても異議ありません。

1 入居を希望する住宅及び時期

| | | |
|-----------|------------|-----------|
| 入居を希望する住宅 | | 入居を希望する時期 |
| 団地名 | 種別 | 年 月 |
| | 公営住宅 / 特公賃 | |

2 申込者、同居者及び扶養親族の氏名、所得金額等の状況

| | フリガナ 氏名 | 生年月日 | 続柄 | 職業 | 勤務先又は学校名 | 所得の種類 | | | | 年間所得金額 (円) | 備 考 |
|------------------------------|------------|------|----|----|----------|-------|------|------|-----|---------------|-----|
| | | | | | | 給与所得 | 事業所得 | 年金所得 | その他 | | |
| 申 込 者 及 同 居 者 | | | 本人 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 別居する 扶養親族 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |

3 高齢者世帯又は障害者等を含む世帯に関する調べ

| | | |
|-------|-----------|-------|
| 高齢者世帯 | 障害者等を含む世帯 | 非 該 当 |
| | ア・イ・ウ・エ・オ | |

注 申込書の記入及び提出に当たっては、裏の注意事項をよく読んでください。

4 住宅の困窮事情

注意事項

| | 区 分 | 具 体 的 内 容 | 証 明 欄 |
|----|-----------------------------------------------------|-------------------------|---------------------------------|
| 1 | 住宅以外の建物又は場所に居住している。 | | 左記について相違ありません。 民生委員 住所 氏名 |
| 2 | 保安上危険又は衛生上有害な住宅に居住している。 | | 左記について相違ありません。 民生委員 住所 氏名 |
| 3 | 他の世帯と同居して著しく生活上の不便を受けている。 | | |
| 4 | 住宅がないため親族等と同居できない。 | | |
| 5 | 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上又は風教上不適当な状態にある。 | | |
| 6 | 正当な理由による立ち退きの要求を受け、適当な立ち退き先がない。 (自己の責めによる場合を除く。) | 要求理由 立ち退き期日 年 月 迄 | 左記について相違ありません。 家主 住所 氏名 |
| 7 | 遠距離通勤している。 | 交通手段 片道所要時間 時間 分 | 左記について相違ありません。 勤務先の長 氏名 |
| 8 | 収入に比して著しく過大な家賃の支払をしている。 | 現在の家賃 円 | 左記について相違ありません。 家主 住所 氏名 |
| 9 | 住宅がないため婚約中であるが結婚できない。 | | 左記について相違ありません。 媒酌人 住所 氏名 |
| 10 | その他 | | |

1 次の書類を添付してください

- (1) 住民票の写し（むつ市に住所を有する者は不要）
- (2) 所得課税証明書（所得金額及び控除の内訳を市区町村長が証するもの）
- (3) 市税等を滞納していないことを証明する書類
- (4) 障害手帳、愛護手帳又は介護保険被保険者証の写し

2 記入上の注意

- (1) 「2 申込者、同居者及び扶養親族の氏名、所得金額等の状況」について
ア 「所得の種類」欄は、給与所得、事業所得又は年金所得を有する者にあつては該当する欄に○印を、その他の所得を有する者にあつては「その他」欄にその種類を記入してください。
イ 「年間所得金額」欄は、所得課税証明書の合計所得金額を記入してください。
ウ 申込者又は同居者が、寡婦（ひとり親）若しくは障害者（特別障害者）である場合又は別居する扶養親族が障害者（特別障害者）である場合にあつては、その旨を「備考」欄に記入してください。
- (2) 「3 高齢者世帯又は障害者等を含む世帯に関する調べ」について
ア 申込者が60歳以上の者で、かつ、同居者のいずれもが60歳以上又は18歳未満の者である場合にあつては「高齢者世帯」欄に○印を記入してください。
イ 申込者又は同居者が次のいずれかに該当する場合にあつては、「障害者等を含む世帯」欄の該当するものを○で囲ってください。
(ア) 身体障害者で障害の程度が1級から4級までのもの
(イ) 精神障害者で障害の程度が1級から2級までのもの
(ウ) 知的障害者で障害の程度が精神障害の1級から2級に相当するもの
(エ) 戦傷病者、被爆者、引揚者又はハンセン病療養所入所者
(オ) 小学校就学の始期に達するまでの者
ウ 高齢者世帯又は障害者等を含む世帯のいずれにも該当しない場合にあつては「非該当」欄に○印を記入してください。